

電気通信大学 平成19年度シラバス

授業科目名	コンピュータネットワーク		
英文授業科目名	Computer Network		
開講年度	2007年度	開講年次	4年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択科目		
開講学科・専攻	情報工学科		
担当教官名	鈴木 健二		
居室	西9 - 418		

公開E-Mail	授業関連Webページ
suzuki@cs.uec.ac.jp	

<b>【主題および達成目標】</b>
近年、通信ネットワークの発展により、パソコンや携帯端末から各種情報システムへのアクセスが可能となっており、日常生活や企業システムで積極的に活用されている。本講義では、コンピュータネットワークを構成する通信プロトコルや情報システムについて、基礎的な技術内容の習得を主題とする。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
なし。

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
なし。

<b>【教科書等】</b>
適宜、講義資料を配布する。

<b>【授業内容とその進め方】</b>
講義を主体とし、必要に応じて、学外の専門家にも、技術内容の紹介、デモンストレーションをお願いする。 講義の内容は 1. コンピュータネットワークの現状 2. ネットワークアーキテクチャ (ネットワークアーキテクチャの役割、OSI参照モデルなど) 3. 通信プロトコル (パケット通信、TCP/IP、ルーティング、メール、ファイル転送プロトコルなど)

## 電気通信大学 平成19年度シラバス

### 4. 情報システム

(分散・集中型システム、企業システムなど)

など、コンピュータネットワークを構成する技術やシステムに関連する基礎技術である。

#### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

出席状況、与えた課題のレポートと発表により評価する。

#### 【オフィスアワー：授業相談】

事前にE-Mailでアポイントを入れていただき、時間を設定する。居室は西9 - 418。

#### 【学生へのメッセージ】

(例)

「もの作り」にたずさわる人にとっては勿論のこと、たとえハードウェアを扱わなくてもシステムの動作原理を理解し、発展させるためには、電子回路の基本を十分理解している必要がある。授業中に一つずつしっかり理解していけば、難しい内容ではない。

#### 【その他】

早い時期に、コンピュータネットワークについて学習していただくのが、将来の役に立つのではないかと考えている。